

JIS

光及び汗に対する染色堅ろう度試験方法

JIS L 0888 : 2018

(SWTF/JSA)

平成 30 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 消費生活技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	大 瀧 雅 寛	お茶の水女子大学
(委員)	浅 見 剛 尚	一般財団法人日本文化用品安全試験所
	阿 部 哲 也	一般財団法人製品安全協会
	金 丸 淳 子	公益財団法人共用品推進機構
	鷺 坂 和 美	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	佐々木 定 雄	一般社団法人日本ガス石油機器工業会
	島 谷 克 史	公益社団法人消費者関連専門家会議
	寺 山 博 子	イオン株式会社
	中 里 憲 司	一般社団法人繊維評価技術協議会
	中野子 礼 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタ ント・相談員協会
	平 井 郁 子	大妻女子大学
	平 野 祐 子	主婦連合会
	町 田 隆	一般財団法人家電製品協会
	山 口 公 樹	一般社団法人日本オフィス家具協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 52.12.1 改正：平成 30.3.20

官 報 公 示：平成 30.3.20

原 案 作 成 者：公益財団法人スガウエザリング技術振興財団

(〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-4-14 TEL 03-3354-5248)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：消費生活技術専門委員会 (委員長 大瀧 雅寛)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 原理	2
5 試験の種類	2
6 装置及び材料	2
7 試験片の調製	3
8 人工汗液の種類及び調製	3
8.1 一般	3
8.2 人工汗液の種類	3
8.3 人工汗液の調製	4
9 試験手順	4
9.1 A 法	4
9.2 B 法	5
10 判定	5
11 試験報告書	5
附属書 A (規定) C 法	8
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	11
解 説	13

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、公益財団法人スガウエザリング技術振興財団（SWTF）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS L 0888:2005** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

光及び汗に対する染色堅ろう度試験方法

Test methods for colour fastness to light and perspiration

序文

この規格は、2009年に第1版として発行されたISO 105-B07を基とし、我が国の試験・評価の実態を反映させるため、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格でA法及びB法は対応国際規格に規定されていない方法であり、C法は対応国際規格に規定されている方法である。また、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JAに示す。

1 適用範囲

この規格は、染色した繊維製品の光及び汗に対する染色堅ろう度試験方法について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 105-B07:2009, Textiles—Tests for colour fastness—Part B07: Colour fastness to light of textiles wetted with artificial perspiration (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS K 0557 用水・排水の試験に用いる水

JIS K 8150 塩化ナトリウム（試薬）

JIS K 8355 酢酸（試薬）

JIS K 8576 水酸化ナトリウム（試薬）

JIS K 8726 乳酸（試薬）

JIS K 8824 D（+）-グルコース（試薬）

JIS K 9009 リン酸二水素ナトリウム二水和物（試薬）

JIS K 9019 リン酸水素二ナトリウム・12水（試薬）

JIS K 9020 リン酸水素二ナトリウム（試薬）

JIS K 9050 L-ヒスチジン塩酸塩一水和物（試薬）

JIS L 0801 染色堅ろう度試験方法通則

JIS L 0804 変退色用グレースケール

注記 対応国際規格：ISO 105-A02, Textiles—Tests for colour fastness—Part A02: Grey scale for